

## 農林水産大臣賞

# 農業生産法人こと京都株式会社

京都府京都市

### 組織概要

- 代表者 代表取締役 山田 敏之
- 所在地 京都府京都市伏見区横大路



葱の栽培風景



葱のカット工場



カットした葱の商品

### 表彰理由

- 1995年の就農当時は1haの農地で様々な野菜を生産していたが、年間売上400万円だった。自ら設定した1億円の売上目標達成のため、人気の京野菜の中でも周年栽培ができる九条葱に注目し、さらにカット加工し販路を拡大。カットにすれば価格を決められることに気づき、東京のラーメン店の開拓からはじまり、天候不順などの課題を乗り越えながら、生産・加工量を拡大。2012年には、売上が約5億9千万円になるなど事業を拡大させている。
- 今後は、農林漁業成長産業化ファンドを活用して全国のねぎの産地と連携する会社「こと日本」を立ち上げる予定で、今年4月には、トップリバー（長野）、さかうえ（鹿児島）と提携し、統一ブランド「ベジレクト」を展開するなど、さらなる連携や6次産業化の推進によって、当面の売上目標として「5年後10億円」を掲げるが、将来的には「こと日本」で売上200億円を目指している。

### 取組内容

#### 1. バリューチェーン

- 自社農場25haに加えて33件の契約農家の農場が11haあり、京都市内・亀岡・美山の産地リレーを行っている。加工工場（カット、OEM、ペースト、ポタージュ等）も京都市内にあり正真正銘の“京都産”ブランドの商品を年中供給できることが強み。県外の農家ともネットワークを構築し、商品開発やビジネス化に取り組んでいる。
- 今年4月にトップリバー（長野）、さかうえ（鹿児島）と提携し、統一ブランド「ベジレクト」を展開していく。

#### 2. イノベーション

- 九条葱を生産者が直接に東京の多数のラーメン店に売り込み販売ネットワークを構築したのは当社がはじめてであり、言わば「九条葱直送モデル」という新しいビジネスモデルを作った。
- 山田社長がアパレル会社の営業で培ったビジネスの知見を基に、自ら東京のラーメン店の販路を開拓したことが新たなマーケット創出につながった。

#### 3. 地域貢献・社会貢献

- 山田社長は九条葱の伝統を守るために京都府内の同業者を束ねて「ことねぎ会」という生産者団体を作ったが、こと京都の社員が独立して九条葱の生産を手がけることを奨励しており、独立した暁にはこの「ことねぎ会」へ加入することにより支援する体制になっている。
- 高卒以上を対象に期間3～5年で、九条葱の栽培・生産・販売を学び、研修終了後の就農・独立も支援する「独立支援研修生制度」にも取り組んでいる。

農林水産省 食料産業局長賞

株式会社庄内こめ工房

山形県鶴岡市

組織概要

- 代表者 代表取締役 齋藤 一志
- 所在地 山形県鶴岡市羽黒町



農場と生産者



パックライス



丸もち

表彰理由

- 山形県庄内地方を中心とした専業農家や若手農業後継者120戸が集まるグループ。研修会を開催し相互に知識や経験を出し合い、おいしい米作りに取り組んでいる。
- 農薬・化学肥料は慣行の5割以内に抑え、グループで統一した特別仕様の有機肥料を使用し、やまがた農業支援センターの県特別栽培農産物認証を取得。
- 齋藤社長が経営する(有)いずみ農産(養豚、稲作)、(株)まいすたあ(生産、加工、販売)と連携し、米生産・流通におけるコスト削減に取り組む。
- 低蛋白米の生産販売や、パックライスの中国輸出などの新規事業にも積極的に取り組んでいる。

取組内容

1. バリューチェーン

- 齋藤社長が経営する(有)いずみ農産、(株)まいすたあの2社と連携して事業を実施している。
- 庄内こめ工房は、米農家100人が出資した共同事業。米生産は120戸の農家が800haで実施し、庄内地域(700ha)だけでなく、山形県内の長井地域(100ha)にも拡大している。
- いずみ農産は養豚、米生産、米販売を実施。養豚事業では、地域の養豚業者4社が出資して、屠畜場、カット場、パック場を一体化させた共同加工センターを2013年7月に設立。衛生面で万全な対応を可能とした。
- (株)まいすたあは、精米センターの共同運営が発端で発足。米生産、精米、加工、販売を実施している。

2. イノベーション

- 養豚事業からの発想で、米栽培・流通における工程の合理化を重視。(株)まいすたあでは、多収を進めることにより、生産コストを削減している。
- (有)いずみ農産が参加する共同肉加工センターや、(株)まいすたあが保有する精米センターにおけるガラス選別機導入など、安全・安心への投資を積極的に実施している。
- 低蛋白米の栽培に取り組み、市場を構築してきた。
- 中国成都市の日系スーパーに、パックライスを輸出している。

3. 地域貢献・社会貢献

- 地域の農家120戸が協力して事業に取り組む、地元の農地保全に貢献している。

## 農林水産省 食料産業局長賞

# 有限会社ひよこカンパニー 鳥取県八頭町

### 組織概要

- 代表者 代表取締役 小原 利一郎
- 所在地 鳥取県八頭郡八頭町



平飼いの風景



ココガーデンの外観



大江ノ郷パンケーキ

### 表彰理由

- 従来の養鶏業に疑問を感じ、「平飼い」による養鶏に取組み、飼料に添加物や抗生物質などの薬品は一切使用しない1個100円の「天美卵」としてブランド化した。
- 中山間地域で養鶏業を展開しているが、通信販売・ネット販売を駆使して顧客は全国に広がっている。一方、地元のスイーツアトリエ・ガーデンカフェ「ココガーデン」には平日・休日問わず多くのお客様が来店しており、地域に雇用を生み出している。
- 地域の農家と連携し、耕作放棄地で栽培した飼料米を飼料にする等、地域全体で耕畜連携に取り組み地域との共生を実現している。

### 取組内容

#### 1. バリューチェーン

- 地元の生産者から商品のフリーズドライの原料となる野菜を調達している。また、新たに地元の野菜と卵を詰め合わせた「野菜BOX」の宅配を開始した。
- 耕作放棄地を活用して栽培した飼料米や地元の豆腐店や農家から調達したおから・米ぬかを飼料にしている。一方で鶏糞を肥料として地元の農家に配り、地域全体での耕畜連携、循環型農業を実践している。
- 自治体やJA、生産者と「船岡共生の郷」を設立し、里山の復活に取り組んでいる。

#### 2. イノベーション

- 鳥取県では唯一の「平飼い」による養鶏に取り組んでおり、数万羽単位で経営している。また、飼料に添加物や抗生物質などの薬品を一切使用せず、最終小売価格が1個100円の「天美卵」としてブランド化している。
- 「平飼い」による養鶏や徹底的に飼料にこだわり、「天美卵」としてブランド化し、リピーターを増やし続けている。

#### 3. 地域貢献・社会貢献

- 本社内にコールセンターを設置し、またスイーツアトリエ・ガーデンカフェ「ココガーデン」をオープンしたことで60名の地元の雇用を生み出している。
- 地元の自治体や事業者、農業者が協力して、耕作放棄地で飼料米を栽培し、鶏糞を肥料として地元の土地へ還元するという耕畜連携、地域全体での循環型農業を実践することで、地域の活性化に貢献している。

## 農林水産省 食料産業局長賞

# 馬路村農業協同組合 高知県馬路村

### 組織概要

- 代表者 代表理事組合長 東谷 望史
- 所在地 高知県安芸郡馬路村



ごっくん馬路村



ぼん酢しょうゆ



ゆず加工品の詰め合わせ商品

### 表彰理由

- 地元の特産品である「ゆず」を差別化するために、実際に村の人に飲んでもらい、美味しいという段階まで商品開発を重ねて販売を開始した。現在、「ゆず」の商品群は、詰め合わせまで合わせると、94種類に及ぶなど、常に新商品の開発を行っている。
- 生産者のことを一番に考え、市場よりも高い価格で全量買い取りをすることによって生産者の所得の安定・向上を実践している。その一方で馬路村農協としても品質管理を行っており、有機栽培等の栽培指針を決め、栽培履歴も提出させており、win-winの関係を構築している。
- 「ゆず」の種が利用されていなかった点に着目し、新規事業として化粧品の開発に取り組んでいる。また、機能性のエビデンスを得る為に大学と共同研究を行っている。

### 取組内容

#### 1. バリューチェーン

- 農業生産者190名から市場価格よりも高い値段で全量を買取っている。また、加工事業の利益は出資配当金としても還元している。
- 「ゆず」の種に関しては、高知大学医学部、農学部と共同研究しており、またシードオイルではアロマセラピー協会と連携している。
- 行政と連携をして産業振興座談会を定期的に開催している。

#### 2. イノベーション

- 農業協同組合が、生産者から全量買い取り、加工・販売し、さらに村づくりにも取り組む例のないビジネスモデルである。また、「ゆず」の商品を売るのではなく、「馬路村」という村の名前を全面に出して地域ブランド化している。
- 特産品の「ゆず」を商品化し、「馬路村」をブランド化して知名度を上げることによって、村へ観光客を呼び込むという農業と観光を結びつけたビジネスモデルを確立した。

#### 3. 地域貢献・社会貢献

- 農産加工事業だけで76名を雇用しており、若者の雇用の場を提供している。
- 馬路村の外部からの雇用も受け入れている。
- 行政と協力して「馬路村活性化協議会」を設立し、「馬路村そのもの」を情報発信することにより、観光客を呼び込んでいる。また、村内の産業を活かし間伐、川魚漁、木工体験を行う修学旅行生の受け入れなどの社会貢献を行っている。

農林水産省 食料産業局長賞

株式会社ココファーム 熊本県菊池市

組織概要

- 代表者 代表取締役 松岡 義清
- 所在地 熊本県菊池市森北



朝取りたまご



物産館での陳列風景



たまご庵のオムライス

表彰理由

- 主力商品である卵を詰め合わせにした「朝取りたまご」を1箱3kg1,200円で販売するという従来にない販売方法によって九州全域から代表者が車で来場し、10箱以上購入し、地元で分けるという「代表買いの大量買い」を定着させ、リピート顧客を増やすことに成功している。
- 当社が運営する「たまご庵」は従来の道の駅とは異なり、(株)ココファームが核となり、周囲の農家250戸が連携して野菜を出品している。
- 直売所やレストランだけでなく、コミュニティホールやインキュベーションセンターを併設しており、都市と農村の交流の場にもなっている。現在は年間94万人が来場する次世代型の道の駅としての地位を確立している。

取組内容

1. バリューチェーン

- 地元生産者250名が登録し、野菜を販売している。
- 県外の農家ともネットワークを構築し、商品開発やビジネス化に取り組んでいる。
- 主力商品である、にんにく卵黄では崇城大学、日本大学と連携して研究をしてきた。

2. イノベーション

- 健康食品事業に着目し、「にんにく卵黄」を開発した。また、通販会社に販売を委託し、健康食品の通販事業のマーケットを開拓した。
- 来店されるお客様を会員としてメンバーズカードを発行してポイント制を展開。コンピューターでデータベース化、定期的にDMを送付し集客している。
- 1箱3kg1,200円の主力商品「朝取りたまご」は、1人が何箱も買っていく「代表買いの大量買い」が行われており、九州全土に顧客が広がっている。

3. 地域貢献・社会貢献

- 地元菊池市の地域活性化座談会を定期的で開催しており、(株)ココファームの事業展開についても「10年計画」を地元で説明し続け、住民の理解・協力を得ている。
- 「たまご庵」をオープンし、物産館、レストラン、バナナ館、加工場を含めて169名を雇用。また、60歳以上の新入社員を採用し、団塊の世代の働き口を提供している。
- たまご庵は畜産農家である(株)ココファームの製品が売上の70%を占めており、目的を持って来店する集客構造によって、地元生産者の具体的な所得向上店舗として地域活性化に貢献している。

## 農林水産省 食料産業局長賞

# あしきた農業協同組合 熊本県芦北町

### 組織概要

- 代表者 代表理事組合長 高峰 博美
- 所在地 熊本県葦北郡芦北町



でこぼんの栽培風景



ファーマーズマーケット



まるごとゼリーセット

### 表彰理由

- 熊本県葦北郡芦北町、津奈木町、水俣市をエリアとする農業協同組合で、加工品は1950年から2007年までJAマーク商品のめん類を製造・販売してきた実績がある。現在では、デコポンゼリーをはじめ約400アイテムの商品を製造・販売している。
- 2009年にオープンした直売所のファーマーズマーケット「でこぼん」は、青果物、あしきた牛、地元の魚介類等の品揃えで、レジ通過人数で約1,300人／日の来客がある。
- 豊富な種類の商品開発、そのノウハウは他の農協よりも抜きんできている。あしきた農産物直販ネットワークの会員として、多様な個人・団体がネットワークを構築し、OEM方式(麺類72品目含む)で製造している。
- 販売先についても、直売、ネット販売、今後は通販も充実させていくという計画で、あしきた農協の製品を全国に拡販していこうとしている。

### 取組内容

#### 1. バリューチェーン

- 熊本県内のJAとは原料供給で連携している。
- 加工事業拡大のために組織した「JAあしきた農産物直販ネットワーク協議会」には、県内外のJA、行政、大学、高校、メーカー、小売店、マスコミ、歌手等、120以上の団体・個人が加盟している。
- 会員企業が自社開発した商品を売り込みに来たり、JAが新製品の試作品を作りたい場合には、会員企業に作ってもらい、ファーマーズマーケット「でこぼん」で試験販売を行っている。

#### 2. イノベーション

- 農産加工への取組みは1950年に開始しており、1954年には三笠宮殿下が農村工業の視察のために製めん工場の見学に来たこともある。1975年頃になると、JAマーク指定でJAの中でめん類以外の直販も開始した。さらに、2001年の合併後、元々商標登録していた「デコポン」を使い、新たにゼリーを作って売り込みを開始している。

#### 3. 地域貢献・社会貢献

- ファーマーズマーケット(レストラン「ぎゅーぎゅー亭」を含む)で37名、直販で25名を雇用している。また、別途、展開しているコンビニエンスストア(6店舗)に約100名の従業員がいる。